第2号様式(第3条関係)

(日本産業規格A列4番)

第2号様式(第3条関係)

海技免許申請書

［　　　　　　］の資格の海技免許を関係書類を添えて申請します。

①資格種別

該当する枠内に×印を記入して下さい。

航海：一級　二級　三級　四級　五級　六級　｜　三級当

機関：一級　二級　三級　四級　五級　六級　｜　二級内　三級内　四級内　五級内　六級内　｜　三級当

通信：一級　二級　三級

電子通信：一級　二級　三級　四級

②試験ID

"0"も記入して下さい。

(注)試験IDが6桁の方は、先頭1マスを空欄とし、右詰で記入して下さい。

③受験番号

④試験地方運輸局等

北海道　東北　関東　北陸信越　中部　近畿　神戸　中国　四国　九州　沖縄

(注) 機械で読み込みますので、枠からはみ出ないよう明瞭に記入して下さい。

⑤申請者氏名

小文字区分

カタカナ

(注1)氏と名は1マスあけて記入して下さい。

(注2)全てカタカナの大文字で記入し、小文字にあたる文字については、直上の小文字区分欄の枠内に×印を記入して下さい。　例：ジュン → シ゛ユン

(注3)濁点、半濁点は1マスに記入して下さい。

漢字

現住所　〒

TEL　(　　)

⑥出生年月日

該当する元号の枠内に×印又は西暦の枠内にコード番号を記入して下さい。

平成　昭和　大正　明治　(西暦)

年月日が1桁の場合は十の位に"0"を記入して下さい。(左欄で西暦を選択した場合、年の欄は西暦の下2桁)

年　月　日

⑦性別

該当する枠内に×印を記入して下さい。

男　女

⑧乗船履歴

第3条第1項第3号に規定する乗船履歴		総トン数20トン以上の船舶における船舶職員履歴		
航海	□3月以上	(船長(機関長)又は一等航海士(一等機関士)として1年以上乗船履歴を有し、かつ、2年以上の乗船履歴のある場合は、3年以上特例に記入して下さい。)	航海	1年以上　3年以上・特例
機関	□3月以上		機関	1年以上　2年以上　3年以上・特例

該当する枠内に×印を記入して下さい。

⑨現有免許

現在受有している全ての免許の種類について、該当する枠内に×印を記入して下さい。

航海：一級　二級　三級　四級　五級　六級　｜　三級当

機関：一級　二級　三級　四級　五級　六級　｜　二級内　三級内　四級内　五級内　六級内　｜　三級当

通信：一級　二級　三級

電子通信：一級　二級　三級　四級

小型：一級　二級　湖川　特殊　平成15年5月以前に小型免許を受けた方は、(注)を参考にご記入下さい。

旧免許：(昭和58年以前の甲・乙・丙種等の資格であって、更新等を行っていないもの)　航海　機関　通信　小型

(注) 平成15年5月以前の一級小型と二級小型は「一級」と「特殊」に、三級小型から五級小型までは「二級」と「特殊」に、湖川は「湖川」に×印を記入して下さい。

⑩無線資格の確認を希望する場合は、受有する無線資格の種類

該当する枠内に×印を記入して下さい。

一総通　二総通　一海通　二海通　三海通　一海特

(注)国際航海に従事する海技士(航海)の方のみ記入して下さい。

⑪申請月日

月日が1桁の場合は十の位に"0"を記入して下さい。

月　日

※⑬能力限定(航海のみ)　有

※⑫履歴限定　第4条第2項限定

※⑭無線従事者免許証(写)の添付　有

※⑯免状返納の有無　有　無

※⑮免状交付年月日　年　月　日

〔注意〕

1. 登録免許税は納付書により納付して下さい。
2. ※印欄は記入しないで下さい。
3. 滅失により返納すべき免状を添付できない者は、その事実を証明する書類を添付して下さい。